

禁 転 載 複 製
当 日 配 布

平成 22 年度 登録コンクリート圧送基幹技能者認定試験 記述式問題

- 1 試験時間 1 時間 30 分
- 2 問題数 2 問
- 3 注意事項

- (1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないで下さい。
- (2) 答案用紙に、受験番号、氏名を必ず記入して下さい。
- (3) 試験には、筆記用具と電卓（電子式卓上計算機）の持ち込みが可能です。もしそれらの持ち込みを忘れ、かつ必要な場合は、黙って手をあげて下さい。
プログラム機能・文字入力機能のある電卓の使用、携帯電話の使用は認めません。
また、テキスト（「基幹技能者共通テキスト」、「登録コンクリート圧送基幹技能者講習テキスト'10」）や「コンクリートポンプ圧送マニュアル」等の書籍、ノート等の持ち込みも認めません。
- (4) 係員の指示にしたがって、この試験問題が、表紙を含めて 2 ページであること、問題数が 2 問であること、また、答案用紙が 2 ページであることを確かめて下さい。
それらに異常がある場合は、黙って手をあげて下さい。
- (5) 係員の試験開始の合図で始めて下さい。
- (6) 解答の方法は次のとおりです。
問題 1 については 600 字以上 800 字以内で、問題 2 については 300 字以上 400 字以内で、横書きで記述して解答して下さい。答案用紙の記述用のマス目には、一定間隔で行末に字数の目安を記載してあります。
制限文字数に満たない記述や、制限文字数を超える記述での解答は、減点とします。
- (7) 試験開始後 15 分までの遅刻は、受験することができます。ただし、解答できる時間はこの試験の終了予定時刻までです。
- (8) 試験中、質問があるときは、黙って手をあげて下さい。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
- (9) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手をあげて、係員の指示にしたがって下さい。
- (10) 試験終了予定時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手をあげて、係員の指示にしたがって下さい。試験開始から 30 分経過後から退室が可能です。ただし、試験終了予定時刻の 15 分前から終了時刻までは、退室できません。
- (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示にしたがって下さい。
- (12) 試験終了後、問題用紙は各自持ち帰り下さい。

問題 1 困難と思われた条件下のコンクリート圧送において、あなたの工夫により克服できた事例を一つ挙げ、その時期や場所、その時の圧送条件などを説明するとともに、克服できた理由について自分の考えるところを 600 字以上 800 字以内で記述しなさい。

問題 2 建設現場において作業環境を改善するために基幹技能者としてとるべき対応について、300 字以上 400 字以内で記述しなさい。